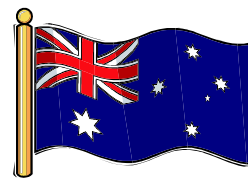


平成19年度

宝達志水町青少年国際交流推進事業



報告書(概要版)



宝達志水町青少年国際交流推進実行委員会

目 次

はじめに	1
実行委員会委員名簿	2
事業のあゆみ	3
事業の経過	4
<派遣事業>	
団長あいさつ	7
派遣団の概要	8
派遣先の概要	9
日 程	10
行動日誌	11
カメラレポート vol. 1	21
<受け入れ事業>	
宝達志水町プログラム	25
カメラレポート vol. 2	27
あとがき	29

は じ め に

宝達志水町青少年国際交流推進実行委員会

委員長 田 畑 武 正

本年も、町の将来を担う青少年の国際感覚を養うとともに、国際化に対応できる人材の育成を目的として青少年国際交流推進事業を実施しました。

今年度は、8月にオーストラリアのヌーサ市へ8名の中・高生を派遣し、その翌月にはヌーサ市から7名の研修生を受け入れました。

ヌーサ市との交流は平成5年度から続いています。今回を含めると8回、延べ83名の中・高生を町から派遣し、ヌーサ市からは7回、延べ58名の研修生を受け入れたことになります。

今回派遣事業に参加した生徒たちは、悪天候で一部予定が変更になりながらも、ヌーサ市でのホームステイや体験入学など、全日程を無事全うしました。生徒たちはこの貴重な経験を与えていただいたご家族に感謝するとともに、一回りも二回りも大きくなった成果を今後の生活に生かし、宝達志水町の将来を担う立派な成人へと発展されますよう、大いに期待しています。

また、受け入れ事業でヌーサ研修生は、ホストファミリーの皆さんの温かいもてなしを受けながら、宝達志水町をはじめ、能登や加賀の自然や文化に触れ、9日間の滞在を十分満喫できたようです。

私は今回ヌーサ市と宝達志水町でそれぞれ花を咲かせた交流が、両市町を結ぶ実となり、今後ますますその関係が発展することを願っています。

最後に、今回の青少年国際交流推進事業に対してご支援、ご協力を賜りました宝達志水町、並びに宝達志水町青少年国際交流推進実行委員会、お世話になりましたホストファミリーの皆さん、関係者各位に衷心より感謝を申し上げます。

宝達志水町青少年国際交流推進実行委員会委員名簿

役 職 名	氏 名	備 考
顧 問	中 野 茂 一	宝達志水町長
〃	近 岡 義 治	宝達志水町議会議長
参 与	中 江 映	宝達志水町副町長
〃	齊 藤 喜久治	宝達志水町収入役
委 員 長	田 畑 武 正	宝達志水町教育委員会教育長
副 委 員 長	山 本 勉	宝達志水町立押水中学校長
委 員	林 一 郎	宝達志水町議会教育厚生常任委員長
〃	坂 本 貞 夫	宝達志水町教育委員会委員長
〃	山 下 茂	石川県立宝達高等学校長
〃	北 川 信 之	宝達志水町立志雄中学校長
〃	前 多 永 憲	宝達志水町社会教育委員議長
〃	松 井 孝 雄	宝達志水町 P T A 連合会副会長

(順 不 同)

事 務 局

役 職	氏 名	備 考
局 長	源 大 恵	宝達志水町生涯学習課長
次 長	羽 多 良 英	〃 課長補佐
局 員	森 田 泰 昭	〃 国際交流担当

青少年国際交流推進事業のあゆみ

オーストラリア・ニューサ市

(注) 派遣事業の引率は団長を含む

年 度	派 遣 事 業				受 け 入 れ 事 業		
	日 程	団 長	引 率	団 員	日 程	引 率	研修生
平成5年度	8月17日～8月25日	水本 惣二	3名	8名	—	—	—
平成6年度	—	—	—	—	6月19日～7月1日	3名	7名
平成7年度	8月14日～8月27日	勝二 宏明	3名	12名	—	—	—
平成8年度	—	—	—	—	9月24日～10月1日	2名	9名
平成9年度	8月14日～8月27日	岡本 貞夫	2名	10名	—	—	—
平成10年度	—	—	—	—	9月18日～9月24日	2名	8名
平成11年度	8月11日～8月24日	松田 眞計	3名	12名	—	—	—
平成12年度	—	—	—	—	9月26日～10月3日	2名	4名
平成13年度	8月8日～8月21日	田畑 武正	3名	12名	—	—	—
平成14年度	—	—	—	—	—	—	—
平成15年度	8月8日～8月20日	杉谷 靖史	2名	8名	9月20日～9月27日	2名	15名
平成16年度	—	—	—	—	—	—	—
平成17年度	8月12日～8月25日	安達 市朗	3名	13名	9月16日～9月23日	2名	8名
平成18年度	—	—	—	—	—	—	—
平成19年度	8月17日～8月26日	萩山 恭子	2名	8名	9月29日～10月7日	2名	7名
延べ人数	—	—	21名	83名	—	15名	58名

※ 平成16年度までは押水町で実施

フィンランド・タンペレ市

年 度	派 遣 事 業			
	日 程	団 長	引 率	団 員
平成12年度	8月19日～8月27日	中野 茂一	3名	8名
平成13年度	8月18日～8月26日	宇波 和子	3名	9名
平成14年度	8月20日～8月28日	安達 與之	2名	5名
平成15年度	8月20日～8月28日	小西 俊夫	3名	10名
平成16年度	8月18日～8月26日	大窪 祐宣	2名	6名
平成17年度	8月17日～8月27日	河村富士樹	2名	5名
平成18年度	8月16日～8月26日	中江 映	2名	12名
平成19年度	—	—	—	—
延べ人数	—	—	17名	55名

※ 平成16年度までは志雄町で実施

平成19年度宝達志水町青少年国際交流推進事業の経過

日 時	事 業 名	場 所	事 業 内 容
4月上旬	事業の周知及び参加者募集要領の配布	町内一円 町内中学校、高校	・ 広報4月号及び町HPで事業を周知 ・ 中学校(2)、高校(1)に参加者募集要領を配布
4月9日(月) ～23日(月)	参加者募集	生涯学習課ほか	・ 参加申し込み及び受付
4月26日(木) 13:30～	第1回実行委員会	生涯学習センター 「第1会議室」	・ 実行委員会について ・ 青少年国際交流推進事業について ・ 派遣団員及び引率者の選考について ・ 事業計画(案)について
5月30日(水) 19:30～	第1回派遣事業説明会	生涯学習センター 「第1会議室」	・ 派遣事業について ・ 今後の日程について ・ 旅券申請について(北國観光(株))
6月19日(火) 19:30～	第1回事前研修会	町民センター 「第1・2研修室」	・ 自己紹介 ・ 前回派遣団員から学ぶ(荒木 良、平田萌子)
6月24日(日) 13:00～	第2回事前研修会	国立能登青少年交流 の家「食堂」ほか	・ テーブルマナーの基本を学ぶ (森永フードサービス(株)) ・ お別れパーティーで発表する出し物(日本文化) の内容を考える
6月26日(火) 19:30～	第3回事前研修会	町民センター 「第1・2研修室」	・ グループごとに出し物の役割分担、準備する もの、説明方法などを考える
7月3日(火) 19:30～	第4回事前研修会	生涯学習センター 「第2会議室」	・ 旅を楽しくする英会話①(マルチェンコ) 自己紹介、あいさつ、空港での会話
7月10日(火) 19:30～	第5回事前研修会	生涯学習センター 「第2会議室」	・ 旅を楽しくする英会話②(マルチェンコ) ホームステイ中の会話、オーストラリア英語
7月17日(火) 19:30～	第6回事前研修会	生涯学習センター 「第1会議室」	・ 旅を楽しくする英会話③(マルチェンコ) ショッピング、レストランでの会話 ・ グループごとに出し物の発表練習をする
7月31日(火) 13:30～	第7回事前研修会	町民センター 「第1・2研修室」	・ ホストファミリーにメールを送る ・ グループごとに出し物の発表練習をする
8月10日(金) 17:00～	第8回事前研修会	町民センター 「第1・2研修室」	・ 報告書の作成について ・ 発表の予行演習(萩山団長、源生涯学習課長、 羽多課長補佐の指導)
8月10日(金) 18:30～	引率者打ち合わせ会	町民センター 「第1・2研修室」	・ 日程の最終確認について(北國観光(株)) ・ 引率者の事務について

日 時	事 業 名	場 所	事 業 内 容
8月10日(金) 19:30～	第2回派遣事業説明会	町民センター 「第1・2研修室」	・派遣事業の諸連絡について ・日程の最終確認について ・海外旅行保険について（北國観光(株)）
8月17日(金) ～27日(月)	派遣事業	オーストラリア (ヌーサほか)	・ゲットシェパードルゼラン校での体験入学 ・ホームステイによる交流 ほか
	17日 12:30～ 結団・出発式	生涯学習センター 「第1会議室」	・町長、教育長あいさつ ・派遣団員紹介、派遣団長あいさつ
	27日 2:30～ 帰着・解団式	志雄庁舎 正面玄関前	・教育長あいさつ ・派遣団長帰着報告、派遣団員あいさつ
9月12日(火)	派遣事業報告会 (押中祭)	押水中学校	・派遣団員による事業報告（ステージ発表）
9月18日(火) 19:30～	ホストファミリー 打ち合わせ会 (受け入れ事業)	町民センター 「第1研修室」	・研修生及びホストファミリーについて ・スケジュール（プログラム）について ・ホームステイ中の留意事項について ・配布物及びお願い事項について
9月29日(土) ～10月 7日(日)	ヌーサ研修生 受け入れ事業	町内一円	・ホームステイによる交流 ・町内及び県内観光 ・町内中学校での体験入学 ほか
10月27日(土)	派遣事業報告会 (志中祭)	志雄中学校	・派遣団員による事業報告（ステージ発表）
11月 3日(土) ～26日(月)	青少年国際交流 推進事業紹介	生涯学習センター 押水中学校 志雄中学校	・パネル（写真）による事業紹介
1月	第2回実行委員会	生涯学習センター	・平成19年度事業報告 ほか

平成19年度宝達志水町青少年国際交流推進事業

派遣事業

ヌーサ市を訪問して

オーストラリア派遣団団長

町議会教育厚生副常任委員長 萩山 恭子

宝達志水町として3回目となる青少年国際交流推進事業で、町内の中高生8名とともにオーストラリアのヌーサ市を訪問しました。

旅は移動時間が長ければ長いほど疲れるものですが、それでもある瞬間、脳がはっと鮮やかに冴えゆく時があります。長いフライトの末、ブリスベン空港の建物からようやく解放され、その扉の向こうにこの身が押し出された瞬間、吸い込んだ外気の清々しさに脳がはっと目覚めさせられました。

さて、ヌーサ市は自然環境保全を重視している市であります。何と言っても、ヌーサ市の緑の豊かさには驚かされました。そこはなだらかな山並みが特徴ですが、その山々はもちろんのこと、平地の大半が緑の恵みで潤っていました。ヌーサ市の人々は、豊かな自然がもたらす恵みやその心を人の生きる営みの基盤とし、自然環境に調和した町づくりを誇りとしていました。言い換えれば、自然の豊かさそのものがこの市の核であり、この核の中に市民の生活が成り立っているように思われました。この自然環境豊かなヌーサ市での滞在は、私どもの五官すべてに多くのことを気づかせ、学ばせてくれたように思います。

ヌーサ市でホストファミリーに温かく迎えられた8名の団員は、それぞれにしっかりとした志があり、目標を持って派遣事業に臨みました。ヌーサ市でのホームステイを無事に終え、団員の心の有り様に成長があったことに間違いはなく、団長としてしかと受け取らせていただきました。帰路に就く団員の面立ちは、きりりとして自信に満ち満ちていました。団員たちはこの貴重な経験を縁として精神力が備わってきたのだと思います。それが何より団長としての嬉しさであります。この学ぶ力とチャレンジを恐れない精神力は、団員たちの今後の人生に大いに活かされるものと確信しています。

最後に、滞在先でお世話になりましたヌーサ市議会議長のレイ・ケリー氏やグッドシェパードルーゼラン校日本語教師のニコラス・ハンセン氏、そして本事業の関係者各位に心から感謝申し上げますとともに、ヌーサ市と宝達志水町の間で、今後さらなる国際交流の輪が広がって行きますことを念じ申し上げ、報告とさせていただきます。

オーストラリア派遣団の概要

【派遣団員】

学校・学年	性 別		合 計
	男	女	
志雄中学校 2年		3	3
押水中学校 2年	1		1
押水中学校 3年	1	2	3
石 川 高 専 1年	1		1
合 計	3	5	8

【引率者】

団長	はぎやま きょうこ 萩山 恭子	町議会教育厚生副常任委員長
随行	もりた やすあき 森田 泰昭	生涯学習課主任

派遣先の概要

オーストラリア・ヌーサ市



州都ブリスベンから北へ136 km、サンシャインコースト北端に位置するヌーサ市は1910年創立で、人口約48,000人、面積は869 km²にもわたり、その35%が国立公園、自然保護公園、国有林、山地、湖沼、川から成る自然に恵まれた地域です。

ヌーサとは先住民アボリジニーの言葉で「隠れ家」という意味で、市内には洗練されたブティックやレストラン、宿泊施設が並び、オーストラリア人なら一度は住んでみたいリゾート・ビーチです。

この地域はヤシの木より高い（法律上は4階以上の）建物の建築を禁止しているため、自然な景観が保たれています。

季節は日本と反対で、9月から春、12月から夏、3月から秋、6月から冬になります。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
最高気温(°C)	29	28	28	26	23	21
最低気温(°C)	21	21	20	18	14	12
降水量(mm)	221	235	240	173	144	118
	7月	8月	9月	10月	11月	12月
最高気温(°C)	21	22	24	26	28	28
最低気温(°C)	10	11	13	16	18	20
降水量(mm)	78	53	69	94	94	156

- アクセス  ブリスベンから約2時間
- 時 差 1時間（日本より早い）
- URL <http://www.noosa.qld.gov.au>
<http://www.tourismnoosa.com.au>

☆グッドシェパードルーゼラン校

1985年創立。キリスト教の環境で子どもたちに質の高い教育を提供するオーストラリア・ルーテル教会が所有、運営する私立の男女共学校です。1年生から12年生までの小中高一貫教育で、現在870人の生徒が在籍しています。

- URL <http://www.gslc.qld.edu.au>

日 程

日数	月/日	場 所	地方時	交通機関	内 容
①	8/17 (金)	宝達志水町(志雄庁舎) 今 浜 I C 白 尾 I C 金 沢 森 本 I C 米 原 J C T 吹 田 J C T 泉 佐 野 I C 関 西 空 港 着 発	12:30 12:55 13:57 15:37 17:42 18:05 22:20	貸切バス JQ018	結団・出発式 貸切バスで関西空港へ 尼御前SAで休憩 多賀SAで休憩 岸和田SAで休憩 到着後、チェックイン。夕食(各自) ジェットスター航空18便で空路ブリスベンへ(機内食2回) 全員(機内泊)
②	8/18 (土)	ブ リ ス ベ ン 空 港 着 ヌ ー サ 着	7:45 8:35 10:35 11:00 終日	スクールバス	到着後、通関・入国 スクールバスでヌーサへ グッドシェパードルーゼラン校に到着 ホストファミリーとの対面式後、各ホームステイ先へ ホストファミリーと行動 団員(ホームステイ) 引率者(ヌーサ・リバー・リトリート泊)
③	8/19 (日)	ヌ ー サ	終日		ホストファミリーと行動 団員(ホームステイ) 引率者(ヌーサ・リバー・リトリート泊)
④	8/20 (月)	ヌ ー サ ビ ー ル ワ ー 着 ヌ ー サ 着	8:00 8:30 9:40 16:00 16:50	バス バス	バスターミナルに集合 バスでオーストラリア動物園へ 動物園を散策・昼食(各自) バスでヌーサへ バスターミナルに到着後、各ホームステイ先へ 団員(ホームステイ) 引率者(ヌーサ・リバー・リトリート泊)
⑤	8/21 (火)	ヌ ー サ	終日 10:20 10:30 11:15 12:30 15:00	スクールバス スクールバス	グッドシェパードルーゼラン校で体験入学 スクールバスでヌーサ市庁舎へ レイ・ケリー議長を表敬訪問 スクールバスでグッドシェパードルーゼラン校へ ジョン・メイソン校長を表敬訪問(引率者) 授業終了後、各ホームステイ先へ 団員(ホームステイ) 引率者(ヌーサ・リバー・リトリート泊)
⑥	8/22 (水)	ヌ ー サ マ ル チ ド ー ル 着 ヌ ー サ 着	8:35 8:45 9:35 14:00 14:40 18:00	スクールバス スクールバス	グッドシェパードルーゼラン校事務室に集合 スクールバスでマルチドール市へ サンシャインプラザでショッピング・昼食(各自) スクールバスでヌーサへ グッドシェパードルーゼラン校に到着後、各ホームステイ先へ レイ・ケリー議長と夕食(引率者) 団員(ホームステイ) 引率者(ヌーサ・リバー・リトリート泊)
⑦	8/23 (木)	ヌ ー サ	終日		グッドシェパードルーゼラン校で体験入学 団員(ホームステイ) 引率者(ヌーサ・リバー・リトリート泊)
⑧	8/24 (金)	ヌ ー サ	終日 18:30 21:30		ホストファミリーと行動 お別れパーティー(ザ・サンドバー・ビーチフロント・ビストロ) パーティー終了後、各ホームステイ先へ 団員(ホームステイ) 引率者(ヌーサ・リバー・リトリート泊)
⑨	8/25 (土)	ヌ ー サ ブ リ ス ベ ン 空 港 着 シ ド ニ ー 空 港 着 シ ド ニ ー	7:30 9:50 12:40 14:00 15:00 16:10 18:30 19:10 21:00	スクールバス QF521 専用バス	グッドシェパードルーゼラン校に集合 ホストファミリーと別れ、スクールバスでブリスベン空港へ 到着後、チェックイン カンタス航空521便で空路シドニーへ(機内食1回) 到着後、専用車バスで市内観光へ 市内レストランで昼食 市内観光(オペラハウス・ミセスマッコリーズチェア・ロックス) ホテルでチェックイン 市内レストランで夕食 ホテルへ 全員(メトロ・ホテル・シドニー・セントラル泊)
⑩	8/26 (日) ・ 8/27 (月)	シ ド ニ ー 空 港 着 関 西 空 港 着 泉 佐 野 I C 吹 田 J C T 米 原 J C T 金 沢 森 本 I C 白 尾 I C 今 浜 I C 宝達志水町(志雄庁舎) 着	8:35 8:55 12:00 20:40 21:25 23:25 1:30 2:30	専用バス JQ017 貸切バス	ホテルをチェックアウト後、専用バスでシドニー空港へ 到着後、チェックイン ジェットスター航空17便で空路関西空港へ(機内食2回) 到着後、通関・入国 貸切バスで宝達志水町へ 多賀SAで休憩 徳光PAで休憩 到着後、帰着・解団式

行 動 日 誌

報告：森田 泰昭

1日目 8月17日（金） 晴れ（大阪）

- 12:30 結団・出発式
中野町長、田畑教育長より激励を受けた後、団員一人ひとりが抱負を述べ、萩山団長が挨拶する。式の終了後、団員に再度パスポートを確認させる。
- 12:55 貸切バスで関西空港へ
関係者や家族に見送られ、志雄庁舎前を出発。
- 13:57 尼御前SAでトイレ休憩
- 15:37 多賀SAでトイレ休憩
ほとんどの団員が睡眠をとり、車内はとても静か。
- 17:42 岸和田SAでトイレ休憩
- 18:05 関西空港に到着
予定より早く到着したので、チェックイン開始時間（18:50）までしばらく自由行動にする。
- 18:50 両替所へ
両替所が混み合っていないことを確認し、団員を連れて行く。それぞれ日本円をA\$（オーストラリアドル）に両替。
- 19:20 Cカウンターへ
- 19:45 チェックイン（搭乗手続き）終了
機内預け荷物の超過は、重いもので21kgと特に問題なし。
- 19:55 手荷物検査終了
団員の1人が機内持ち込み荷物にうっかりカッターを入れていて、刃を没収される。
- 20:00 出国審査終了
- 20:15 皆で夕食
しばらく食べられない日本食を味わう。
【写真】
- 20:40 搭乗口へ
- 21:45 搭乗開始
- 22:20 ジェットスター航空18便で空路ブリスベンへ
定刻より30分遅れで離陸。団員の1人の搭乗券に機内食サービスが記載されていなかったため、客室乗務員に状況を説明する。
- 24:00 1回目の機内食



オーストラリアの現地時間（18日1:00）に時計を合わせる。機内食を終えると、ほぼ全ての団員が睡眠をとってぐっすりぐ。【写真】

2日目 8月18日(土) 曇り時々雨(ヌーサ)

- 5 : 4 5 2回目の機内食
雲海を幻想的に染める朝日に見とれる。
- 7 : 4 5 ブリスベン空港に無事着陸
- 8 : 0 5 入国審査終了
係員からの質問もほとんどなく、団員はホッとする。一部の団員が「どこにホームステイするか」「どの学校へ行くか」と質問される。
- 8 : 1 0 荷物受け取り場へ
スーツケースを待つ間、犬による手荷物のチェックを受け、検査を前に不安になる。
- 8 : 2 0 検疫・税関検査終了
森田のみ手荷物の薬、箸、獅子頭を申告。申告の有無に関わらず、全ての荷物をX線検査にかけられるが、同行の新聞記者がノートパソコンやカメラのチェックを受けた以外は、特に問題なく通過。出発前から持ち込み物の規制にとっても神経質になっていたのも、ホッと胸をなで下ろす。
- 8 : 2 5 到着ロビーでニコラス先生の出迎えを受ける
- 8 : 3 5 スクールバスでヌーサへ
- 9 : 0 0 途中ハイウェイのSAで休憩
団員は朝食を食べたりして思い思いに過ごす。
- 9 : 3 0 再びヌーサに向けて出発
車窓にオーストラリアの広大な大地が広がる。長旅の疲れのせいか、ほとんどの団員が眠りにつく。
- 10 : 3 5 グッドシェパードルーゼラン校(以下GSLC)に到着



敷地内にある教会の前で団員が緊張気味にホストファミリーを待っていると、続々とホストファミリーが集まる。ニコラス先生の紹介で団員は順次ホストファミリーの元へ。笑顔で迎えられた団員は英語で挨拶し、握手を交わす。【写真】全てのホストファミリーが集合したところで対面式を始める。萩山団長の挨拶に続き、それぞれのホストファミリーに

お土産とお別れパーティーの案内状を手渡す。

- 11 : 0 0 対面式が終了
ホストファミリーと家路に就く団員を見送る。
- 11 : 1 0 引率はタクシーでヌーサ・リバー・リトリート(以下ホテル)へ
- 12 : 0 0 ニコラス先生の車で市内散策
(ヘイスティングストリート、メインビーチ、ナショナルパークなど)

3日目 8月19日(日) 曇りのち雨(ヌーサ)

◇団員は終日ホストファミリーと過ごす◇

- 10:05 引率はレイ・ケリー議長の車でノースショアをドライブ
全長100kmにも及ぶ海岸を車に揺られて走る。【写真】あいにくの雨で通行する車はあまりない。水不足が続くこの地域にとっては恵みの雨になっているよう。議長からヌーサ市や来年3月に控える合併について話を聞く。



- 15:45 ホテルへ

- 16:20 ニcolas先生の車で団員のホームステイ先へ



団員の1人と再会し、元気な様子を見て安心する。この日はホストファミリーとショッピングを楽しんだとのこと。何とかコミュニケーションもとれている様子。団員がホストファミリーにお土産を手渡し、お土産の1つの竹とんぼと一緒に楽しむ様子を眺める。

【写真】

- 16:40 団員と別れる

4日目 8月20日(月) 雨のち晴れ(ヌーサ)

- 8:00 ニcolas先生の車でヌーサバスターミナルへ

雨の中、団員はホストファミリーに送られて集合する。皆とても元気。前日は団員の多くがマルチドール市のアンダーウォーターワールドでホストファミリーと過ごした様子。また、食卓で羊やカンガルーのステーキを食べた団員は、日本の食生活との違いを肌で感じたよう。

- 8:30 バスでオーストラリア動物園へ

車内は週末のホームステイの話で盛り上がる。

- 9:40 動物園に到着

広大な敷地にはコアラやウォンバットなどオーストラリアの固有種を始め、数多くの動物が保有される。団員は雨の中、園内を見て回り、コアラと記念撮影したり、クロコダイルのショーなどを見たりして過ごす。記念撮影後、団員がコアラの臭いのついた手をあわてて拭く様子が面白い。(^o^)

- 11:40 皆でランチ

ホストファミリー手作りのピザやサンドウィッチを頬張る団員も。

- 12:30 カンガルーにエサをあげたり、ショッピングを楽しむ【写真】



- 16:00 バスでヌーサへ
車内で今後の日程や持ち物を確認する。
- 16:50 ヌーサバスターミナルに戻る
既に団員を待つホストファミリーも。
- 17:15 最後の団員を見送り、ホテルへ

5日目 8月21日(火) 晴れ(ヌーサ)

- 8:55 ニコラス先生の車でGSLCへ
ヌーサに来て初めての快晴。太陽の光が肌に刺すような感覚で痛い。ニコラス先生に敷地内を案内される。緑に囲まれた広大な敷地には、多くの教室棟や学校施設、教会、幼稚園が並び、生徒が授業ごとにそれらの建物を移動する。【写真】その後、ホストスチューデントと体育、演劇、音楽の授業を受ける団員の様子をしばらく見て回る。
- 10:00 LOTEルーム(ニコラス先生の教室)前へ
団員がホストスチューデントに連れられて集合する。
- 10:20 スクールバスでヌーサ市庁舎へ
団員は日本の学校との違いに戸惑いながらも、それぞれ授業を楽しんでいる様子。体育の授業で突き指した団員に湿布を渡す。
- 10:30 レイ・ケリー議長を表敬訪問



会議室でレイ・ケリー議長に迎えらる。議長に続き、萩山団長が挨拶し、議長や市長へのお土産とお別れパーティーの案内状を手渡す。しばらく歓談した後、議長からも団員と引率全員にお土産が渡される。庁舎前で記念撮影して議長と別れる。【写真】

- 11:15 GSLCへ戻る
生徒の多くが「コンニチハ」など日本語で話しかけてくれ、とても気さくな印象を受ける。
- 12:30 引率はジョン・メイソン校長を表敬訪問
萩山団長からお土産とお別れパーティーの案内状を手渡す。ランチタイム中、外でホストスチューデントとアイスクリームを食べる団員に声をかける。
- 13:25 6年生の教室へ
ニコラス先生の日本語の授業で、思いがけず教壇に立って平仮名を教



えることに。(^^;)【写真】生徒はとても元気で、皆楽しみながら日本語を学んでいる。G S L Cでは幼稚園から週1時間の日本語の授業を必修としているが、週1時間の勉強にしては平仮名を書くのが皆とても上手。

14:10 美術教室へ

団員とホストスチューデントの授業の様子を見学する。

15:00 授業終了

団員はホストスチューデントとともに帰宅。引率はホテルへ。

6日目 8月22日(水) 雨(ヌーサ)

8:05 ニコラス先生の車でG S L Cへ

8:35 学校事務室に団員が集合

朝から激しい風雨に見舞われ、予定していたユマンディマーケットでのショッピング、イチゴ狩りが全てキャンセルに。また、ヌーサリバーでのカヌー体験が24日の午後に変更になる。

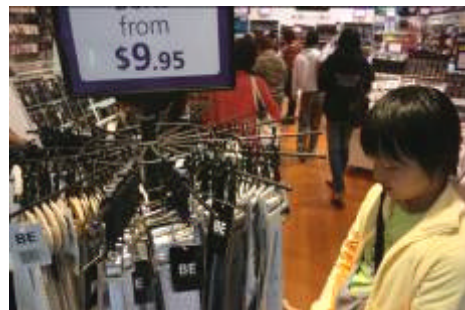
8:45 スクールバスでマルチドール市へ

予定を変更してショッピングモールへ向かう。途中団員の1人が車酔いになるが、大丈夫とのこと。

9:35 サンシャインプラザに到着

9:45 フリータイム(13:50まで)

団員はそれぞれショッピングやランチを楽しむ。【写真】店員と積極的に英語でやりとりできたのは、事前研修の成果!?



14:00 スクールバスでヌーサへ

14:40 G S L Cに戻る

15:00 団員はホストスチューデントとともに順次帰宅

明日ホームステイ先が変わる団員には全ての荷物を持って登校するよう伝える。

16:15 引率はホテルへ

ニコラス先生にお別れパーティーの参加者数を確認し、北國観光に人数の変更を連絡する。

18:00 引率はレイ・ケリー議長夫妻、ニコラス先生と会食

両市町の議会やヌーサ市の合併の話などいろいろと情報交換する。
24日の朝メインビーチのポンプを視察させてもらうことを約束して議長と別れる。

7日目 8月23日(木) 雨(ヌーサ)

8:00 ニコラス先生の車でGSLCへ

昨日に続き、嵐の影響で朝から風雨に。予定していたヘイスティングズストリートでのショッピングがキャンセルされ、メインビーチでのサーフィン体験が明日に変更になる。そのため、終日体験入学とする。連日の荒天にとってもショックを受ける。(＞_＜)

8:40 LOTEルームで日本語の授業に参加



団員に交じってパソコンを使った日本語のゲームやカルタをする。【写真】ここはオーストラリアの学校なのに、生徒が日本語を駆使して話す様子は違和感があって面白い。(ˆoˆ)
団員・引率とオーストラリアの生徒による「日豪カルタ勝負」でなんと日本チームが敗北する波乱も！

10:10 団員がLOTEルームに集合

団員に明日の日程を伝えながら、天候が好転することを願う。その後、教会でのお祈りの時間に関心を持って参加する団員も。【写真】



10:40 団員はそれぞれ次の教室へと移動

LOTEルームで日本語の授業を受ける団員の様子を眺める。

13:15 学校を離れる

明日のお別れパーティーに備えて日本円を両替する。この日でホームステイ先が変更となる団員の引き継ぎが問題なく行われたことをニコラス先生に確認する。

16:15 ホテルへ

現地旅行社からお別れパーティーについて確認の電話がある。晩次第に天候が悪くなり大嵐に。明日の天候がとても心配。

8日目 8月24日(金) 雨(ヌーサ)

7:30 願いも虚しく昨晚から強い雨が降り続く。テレビではクイーンズランド州で大雨洪水警報が発令中と報じている。団員のホストファミリーから今日の予定について問い合わせの電話があり、ニコラス先生に確認してもらうよう伝える。その後、ニコラス先生からの電話で、各ホストファミリーには団員を登校させず、自宅で待機させるよう伝えたとのこと。団員には申し訳ないが、ヌーサ最終日の今日も大幅に予定が変更となってしまった。レイ・ケリー議長も来られないようで、メインビーチのポンプの視察がキャンセルになる。ヌーサに来て雨が降った初めのうちは、水不足が続くこの地域にとっては恵みの雨と思っていたが、誰も予想できない大変な雨になってしまった。(＞_＜)

- 9 : 5 0 ニコラス先生がホテルへ
この雨のため各地で家屋の浸水や道路の冠水などの被害が出ている様子。ニコラス先生も道路の遮断で回り道を繰り返し、ようやくホテルに辿り着く。G S L Cは休校にはなっていないが、先生も生徒もほとんど登校していないらしい。部屋で今日の予定について打ち合わせをする。現時点で予定通りお別れパーティーを開催することを確認し、レストランにもその旨伝える。
- 1 0 : 0 0 引率はニコラス先生の車で市内散策
(メインビーチ、ヘイスティングストリートなど)
雨に濡れながら、荒れた海や街の様子を撮影して回る。
- 1 4 : 4 0 G S L Cへ
L O T E ルームでホストファミリーに電話し、お別れパーティーへの出欠を確認する。皆予定通りパーティーに参加できると聞き、ホッと胸をなで下ろす。
- 1 6 : 0 0 ホテルに戻る
テレビの気象情報を気にしながら、お別れパーティーの支度をする。
- 1 7 : 0 0 ニコラス先生の車でお別れパーティー会場へ
- 1 7 : 3 0 ザ・サンドバー・ビーチフロント・ビストロに到着
外は依然として激しい雨。ホストファミリーを待つ間、団員の1人のファミリーから電話があり、車が水に浸かり故障したため、急きょ参加できないとのこと。残念な結果になり、直接団員に謝る。
- 1 8 : 3 0 お別れパーティー
予定時間を過ぎて団員とホストファミリーが集合。団員の1人のファミリーから急きょ参加できないと連絡が入り、団員に謝る。最終的に2人の団員とそのホストファミリーが参加できず、全31人でパーティーを始める。途中レイ・ケリー議長も出席。団員は和やかな雰囲気の中、ホストファミリーとのディナーを楽しむ。【写真】飲物はニコラス先生が会場内のバーで注文し、それぞれのテーブルまで運んでくれる。デザートが出たところで、萩山団長が参加者に英語でお礼を述べる。引き続き、団員が福笑いを披露。4人の生徒が福笑いに挑戦し、ホストファミリーからも歓声上がる。その後、全員で折り紙教室を開催。団員が見守る中、ホストファミリーは真剣な表情で折り鶴などを折る。【写真】時間の都合で一部の出し物を変更したが、オーストラリアの人々が楽しみながら日本文化を学べる良い機会となった。

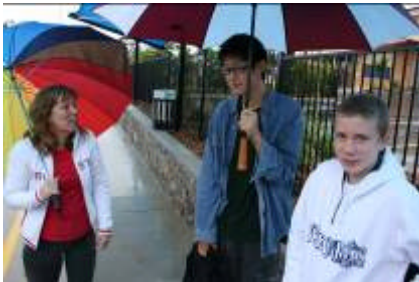


- 21:30 パーティーが終了し、皆家路に就く
ホテルへ帰る途中、冠水で通行止めになった
道路を見て、被害の大きさに驚く。【写真】



9日目 8月25日(土) 曇り(ヌーサ)・晴れ(シドニー)

- 7:00 ニコラス先生の車でG S L Cへ
引率の荷物はタクシーで移動。
7:10 バス停でホストファミリーを待つ
小雨の中、団員とホストファミリーが続々と集まる。
7:30 ホストファミリーと別れる



お世話になったホストファミリーとの間に涙はなく、団員はさわやかに別れの言葉を交わす。

【写真】その後、ホストファミリーに見送られ、スクールバスでブリスベン空港へ向かう。森田はニコラス先生の車に分乗し、道中、宝達志水町でのプログラムについて打ち合わせをする。

- 9:10 途中ハイウェイのS Aで休憩
昨日までの雨が嘘のように、晴れ間が広がる。
9:50 ブリスベン空港に到着
ニコラス先生にチェックインを手伝ってもらう。手荷物検査が終わり、搭乗口に移動する。シドニー(キングスフォード・スミス)空港で、霧のため早朝から航空機の離発着が遅れている模様。
11:40 搭乗開始
団員がそれぞれニコラス先生にお礼を述べる。(本当にお世話になりました)。9月に日本での再会を約束して別れる。
12:40 カンタス航空521便で空路シドニーへ
予定を大幅に遅れて離陸。シドニーでの観光時間が短縮されるのではと少し不安になる。
13:20 機内食
ヌーサでのホームステイを無事に終え、団員の表情は明るい。
14:00 シドニー空港に到着
ガイドの米田さんに迎えられる。
14:30 専用バスで市内観光へ
15:00 ダーリングハーバーを臨むレストランで遅めのランチ
16:10 オペラハウスへ
16:50 ミセスマッコリーズチェアへ
団員は別名「幸せの椅子」と呼ばれる
いすに座って願い事をする。【写真】
その後、夕やみに浮かぶオペラハウス
とハーバーブリッジを背に記念撮影。



- 17:20 ロックスの免税店でショッピング
 18:10 専用バスでホテルへ
 18:30 メトロ・ホテル・シドニー・セントラルに到着
 チェックイン後、部屋へ荷物を入れる。萩山団長の部屋に他人が入室していたトラブルがあり、急きょ部屋を変更してもらう。
 19:10 徒歩で夕食会場へ
 ヌーサでの生活を振り返りながら、食卓を囲む。ランチが遅かったせいか、皆あまり食が進まない。
 21:00 ホテルへ
 団員が部屋に集まり、しばらくの間 UNO を楽しむ。【写真】



10日目 8月26日(日) 晴れ(シドニー・大阪)

- 7:00 皆で朝食
 8:30 チェックアウト
 一部の団員が部屋からかけた国際電話料金を精算する。全員のパスポートを確認し、機内持ち込み荷物とするよう指示する。
 8:35 専用バスで空港へ
 8:55 シドニー空港に到着
 Cカウンターでチェックイン。機内預け荷物が20kgを大きく超過していたため、中身の取り出しに手間取る。荷物が20kgを超える団員が他にもいたが、特に問題なし。
 9:30 ガイドの米田さんと別れる
 搭乗口によって出国審査場が異なるようで、実際ガイドに案内された場所が係員に違うと指摘され、慌てて移動する。
 9:40 出国審査終了
 9:45 手荷物検査終了
 一部の団員が液体物や金属製のアクセサリーのチェックを受ける。事前に専用のプラスチック袋またはスーツケースに入れておけば問題なかったが、周知徹底が足りず反省する。(ーー)
 9:55 搭乗口へ
 しばらく自由行動にする。皆A\$を使い切ろうと最後のショッピング。お別れパーティーのA\$を日本円に両替する。
 11:15 搭乗開始
 12:00 ジェットスター航空17便で空路関西空港へ
 予定より30分遅れての離陸。オーストラリアでそれぞれ貴重な体験をした団員は、皆元気でリラックスムード。記載した税関申告書を見本として団員に回覧する。

- 13:00 離陸後間もなく機内食
空は快晴で、眼下にオーストラリアの広大な大地や美しい海を眺める。【写真】映画を見たり、眠ったりと皆思い思いに過ごす。
- 19:15 2回目の機内食
日本の現地時間(18:15)に時計を合わせる。食事後、全団員に声をかけ、元気な様子を確認する。
- 20:40 無事関西空港に到着
搭乗した団体の紹介で宝達志水町派遣団も機内でアナウンスされる。飛行機を降りた団員は、日本の蒸し暑さにうんざりしている様子。
- 21:00 入国審査終了
- 21:10 税関検査終了
記載した税関申告書を機内に忘れた団員がいたため、再度記載させる。
- 21:15 出口でバス会社と合流
海外用レンタル携帯電話を返却。A\$の両替を希望する団員はなし。生涯学習課の羽多課長補佐に「予定通り到着し、全員無事」と電話し、課長補佐から各家庭にその旨連絡を入れる。
- 21:25 貸切バスで宝達志水町へ
- 23:25 多賀SAでトイレ休憩



27日(月)

- 1:30 徳光PAでトイレ休憩
- 2:10 バス車内で挨拶
眠っている団員を起こし、萩山団長が挨拶、森田が事務連絡する。
- 2:30 志雄庁舎に到着
田畑教育長、羽多課長補佐、家族の出迎えを受ける。そのまま玄関ホールで帰着・解団式を行い、萩山団長が帰着報告し、団員一人ひとりが感想を述べる。
【写真】
- 2:45 解散
家族と家路に就く団員を見送る。
皆さんお疲れ様でした。(^ _ ^)



カメラレポート

vol. 1

～派遣事業説明会・事前研修会・派遣事業報告会～



団員一人ひとりに内定通知書を交付
(第1回派遣事業説明会)



前回派遣団員の話に耳を傾ける
(第1回事前研修会)



テーブルマナーの基本を学ぶ
(第2回事前研修会)



「May I see your passport?」
空港での英会話を学ぶ(第4回事前研修会)



発表の予行演習で指導を受ける
(第8回事前研修会)

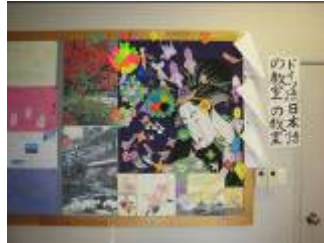


貴重な体験を報告
(志中祭での派遣事業報告会)

～体験入学～



校庭でサッカーを楽しむ（体育）



ニコラス先生の日本語教室



集中力を高めるトレーニング（演劇）



2回目のランチでアイスクリームを頬張る



教室に掲示された風変わりな
ポスター

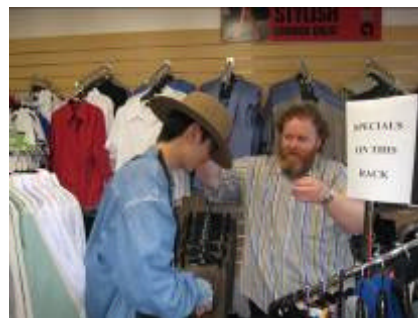


ホストチューデントとともに帰宅

～体験プログラム・現地視察～



クロコダイルのショーに釘付け
（オーストラリア動物園）



カウボーイハットを試着中
（ショッピング）



サービスエリアで休憩（ブリスベン）



オペラハウスを見学（シドニー）

～お別れパーティー～



英語で福笑いを説明



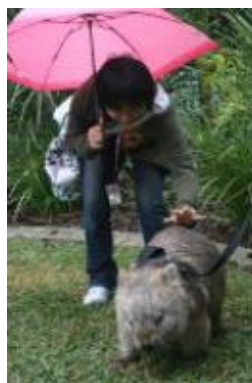
興味深く折り紙を見つめるホストファミリー

～オーストラリアについて～

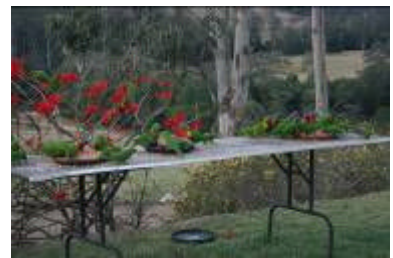
☆☆☆ オーストラリアの動物 ☆☆☆



野生の七面鳥



ウオンバット



庭に集まるゴシキセイガイインコ

☆☆☆ オーストラリアの生活 ☆☆☆



水不足が深刻なオーストラリアでは
各家庭に雨水をためるタンクが設置

☆☆☆ オーストラリアの食生活 ☆☆☆



オーストラリアと言えばBBQ
ステーキを豪快に焼く



大衆的なファストフードの
フィッシュアンドチップス

平成19年度宝達志水町青少年国際交流推進事業

受け入れ事業

宝達志水町プログラム

対象 凡例：🔴研修生（引率） 🟢ホストファミリー

時間	対 象 / 内 容	場 所	備 考
9 月 2 9 日（土）			東間大花火
16:24	🔴 JR 金沢駅到着  サンダーバード京都発 14:10		西部バス
17:20	🔴 アステラス到着		
17:30	🔴🟢 対面式	アステラス1階 小ホール	
18:00	🔴🟢 各ホストファミリー宅へ		ホストファミリー車
9 月 3 0 日（日）			
終 日	🔴🟢 フリータイム		
1 0 月 1 日（月）			
8:30	🔴🟢 研修生集合 🔴 終日 町内観光・体験プログラム	志雄・押水中学校	ホストファミリー車 町ワゴン車2台
9:00	千里浜なぎさドライブウェイ		[通訳：鈴木]
10:00	🔴 町長表敬	志雄庁舎	
11:00	宝達山		
12:00	🔴 そば打ち体験・昼食	さくらドーム2階 調理実習室	
14:00	🔴 絵付け体験	〃 1階 アトリエ	
16:00	🔴 弓道体験	押水武道館弓道場	
18:00	🔴 各ホストファミリー宅へ		町ワゴン車2台
1 0 月 2 日（火）			
8:30	🔴🟢 研修生登校 🔴🟢 終日 体験入学 授業体験・給食など	志雄・押水中学校 (3名・4名)	ホストファミリー車
18:00	🔴🟢 各ホストファミリー宅へ		ホストファミリー車
1 0 月 3 日（水）			
8:30	🔴🟢 研修生集合 🔴 終日 金沢市内観光	志雄・押水中学校	ホストファミリー車 町ワゴン車2台
9:30	兼六園・金沢城公園		[通訳：まいどさん]
12:00	昼食	奇観亭	
13:30	ひがし茶屋街		
15:30	長町		
18:00	🔴 各ホストファミリー宅へ		町ワゴン車2台

時間	対 象 / 内 容	場 所	備 考
10月4日（木）			
8:30	④⑤ 研修生集合 ④ 終日 金沢市内観光	志雄・押水中学校	ホストファミリー車 町ワゴン車2台
10:30	J R 金沢駅 ショッピング・昼食	金沢フォーラス	
16:30	J R 金沢駅		
18:00	④ 各ホストファミリー宅へ		町ワゴン車2台
10月5日（金）			YOSAKOI ソーラン日本海本祭
8:30	④⑤ 研修生集合 ④ 終日 能登観光	志雄・押水中学校	ホストファミリー車 町ワゴン車2台
10:30	朝市通り		[通訳：鈴木、ガイト]
11:45	昼食	花ぐるま	
12:50	千枚田		
14:10	総持寺祖院（座禅体験）		
16:00	能登金剛		
18:00	④ 各ホストファミリー宅へ		町ワゴン車2台
10月6日（土）			YOSAKOI ソーラン日本海本祭
9:30	④ 研修生集合 ④ 交流会準備	さくらドーム	町ワゴン車2台
12:00	④⑤ 交流会（昼食）	さくらドーム2階 調理実習室 〃 2階 視聴覚室	
14:00	④⑤ 各ホストファミリー宅へ		ホストファミリー車
10月7日（日）			YOSAKOI ソーラン日本海本祭
7:30	④⑤ お別れ式	志雄庁舎	ホストファミリー車
7:40	④ 志雄庁舎出発		町マイクロバス
12:00	④ 中部国際空港到着		

～宝達志水町プログラム～

カメラレポート
vol.2



宝達山にて記念撮影



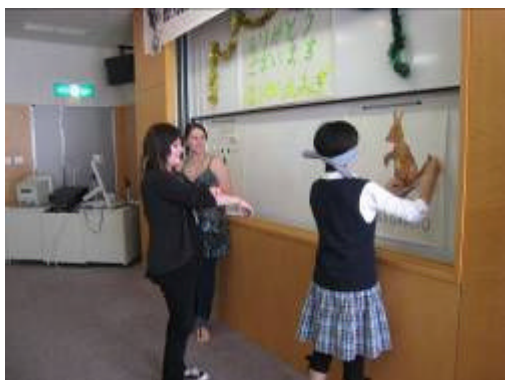
弓道に初挑戦！



生徒会による交流会（志雄中学校）



ホストファミリーへのお菓子を手作り（交流会）



交流会での福笑い



ホストファミリーとのお別れ

～ホストファミリーとの交流～



YOSAKOIソーランを楽しむ



東間大花火を堪能



家族との団らん



家族との記念撮影



能登島水族館にて



研修生の誕生日を祝う

あ と が き

「SWAMPED（水浸し）」。8月25日付けサンシャインコーストデイリー紙の一面を飾ったこの言葉が全てを物語るように、今回のオーストラリア派遣事業は日本でも経験したことのない記録的な大雨に見舞われました。ヌーサ市のあるサンシャインコースト（太陽の輝く海岸）と呼ばれる地域では、24時間の雨量が多いところで713ミリを観測し、ヌーサ市でも降り始めからの雨量が600ミリを超え、実際に道路などの冠水や家屋の雨漏りの被害を目の当たりにするほどでした。

この雨のため、予定していたプログラムの多くがキャンセルされ、ヌーサ市での様々な体験を楽しみにしていた生徒たちにとっては、残念な結果となってしまいました。特に、お別れパーティーに参加できなかった生徒たちには残念な思いをさせてしまい、本当に申し訳なく思っております。しかしながら、生徒たちの多くが、その分ホストファミリーと過ごす時間が増え、交流を深めることができたと言前向きに考えてくれたようで、ホッと胸をなで下ろしています。

今回の派遣事業やヌーサ研修生の受け入れ事業は、生徒たちにとって異文化への理解を深めるとともに、生きた英語を学ぶ絶好の機会となりました。生徒たちにはこの機会を無駄にすることのないよう、お世話になったホストファミリーや友好を深めた研修生たちと今後も末永く交流を続けてくれることを心から期待しています。

終わりにこの紙面をお借りし、今回の青少年国際交流推進事業にご支援とご協力をいただきました青少年国際交流推進実行委員会の委員各位をはじめ、オーストラリア派遣団の皆さん、現地で大変お世話になりましたレイ・ケリー議長やニコラス・ハンセン先生、そしてヌーサ研修生を受け入れていただきましたホストファミリーの皆さん、すべての関係各位に深く感謝を申し上げます。

平成 19 年度宝達志水町青少年国際交流推進事業報告書

発 行 平成 19 年 12 月
宝達志水町青少年国際交流推進実行委員会
(宝達志水町教育委員会生涯学習課内)

〒929-1392 石川県羽咋郡宝達志水町小川ハ 250 番地
TEL 0767-28-5518 FAX 0767-28-5541
E-mail: life-study@town.hodatsushimizu.lg.jp
